

| 科目名 | 担当教員名 | 授業形態 | 単位数 | 資格 | 大学 DP | 学科 DP | 学習成果 |
|--------------|--|------|-----|----|---------|---------|---------|
| 社会思想史 | 伊藤 信也 | 講義 | 2 | | 1, 2, 3 | 1, 2, 5 | 2, 3, 4 |
| 授業概要 授業目的 | この講義は、隔年で「西洋中心の社会思想史」と「日本中心の社会思想史」を交互に特集しています。今年は西洋の社会思想の歴史に注目して学んでいきます。西洋の社会思想の理解を通じて、世界と日本の現代社会のあり方を見直すことを目的としています。近代の歴史に対する理解を深め、誤解を改めるきっかけとなることでしょうか。また、この講義では「貧困からの解放」というサブテーマを設定し、そのテーマに沿った社会思想も取り上げていきます。思想家の人間観や、そこから生まれた社会理解を通じて、私たち自身の現代社会に対する理解を再検討することが、社会と私たちとの関係の本質を理解することにつながります。 | | | | | | |
| 到達目標 | ①西洋の社会思想の起源とその誕生、展開から現代的様相までを理解すること。 ②西洋の社会思想が、貧困問題や格差問題と関連していることを理解すること。 ③「印象」や「傾向」で社会を見るのではなく、「明確な展望をもって社会と向き合える能力」を養うこと。 | | | | | | |
| 回 | 学習内容 | | | | | | |
| 1 | イントロダクション ～社会思想って何だろう | | | | | | |
| 2 | 古代ギリシアの「社会思想」 ～アリストテレス | | | | | | |
| 3 | ルネサンス期の「社会思想」 ～ニコロ・マキアヴェリ | | | | | | |
| 4 | 映像学習日：独裁政治はなぜ現れるか（予定） | | | | | | |
| 5 | 近代民主主義思想の誕生 ～トーマス・ホッブズ、ジョン・ロック | | | | | | |
| 6 | フランス啓蒙思想の展開 ～ジャン・ジャック・ルソー | | | | | | |
| 7 | 「市民社会」への反省 ～アダム・スミス | | | | | | |
| 8 | 映像学習日：資本主義社会と貧困問題（予定） | | | | | | |
| 9 | 社会主義思想の誕生と展開 ～カール・マルクス | | | | | | |
| 10 | 女性解放思想の誕生 ～ウルストンクラフト、J. S. ミル、ベーベル | | | | | | |
| 11 | 映像学習日：女性の社会的役割の変化について（予定） | | | | | | |
| 12 | 現代民主主義と社会思想 ～ユルゲン・ハーバマス | | | | | | |
| 13 | 現代の貧困と社会思想 ～アマルティア・セン | | | | | | |
| 14 | 21 世紀への社会思想 ～マイケル・サンデル、トマ・ピケティ | | | | | | |
| 15 | 人類の未来と社会思想 | | | | | | |
| 予習内容 復習内容 | 予習：事前に提示した資料や参考文献に目を通しておく。 復習：プリントの内容を復習する。 | | | | | | |
| 教科書 | テキストは使用しません（毎回プリントを配布します）。参考文献は、城塚登『社会思想史講義』（有斐閣）、牧野広義『現代倫理と民主主義』（地歴社）。必要な資料等も配布します。その他、参考文献は講義中に提示します。 | | | | | | |
| 成績評価 | 1. 講義中に実施する「ミニレポート」（意見提出。配点は約 40%） 2. 講義の最終日に提出する「期末レポート」（配点は約 60%） | | | | | | |
| 実務経験 | | | | | | | |
| その他 特記事項 | 1. ドキュメンタリーの上映など、映像による資料を随時使用していきます。2. 授業で取り上げる思想家を変更することがあります。随時告知します。3. 第 1 週に詳細な「授業計画」ならびに「成績評価方法」、講師への問合せ方法を告知します。履修予定者は第 1 週にできる限り出席しておいて下さい。4. 現代の社会問題に関心の高い受講生の履修を求めます。 | | | | | | |